

芸術工学実習(D)3 「メディア表現基礎」 2023年度

担当教員

小鷹 (kenri@sda.nagoya-cu.ac.jp)

中川 (nakagawaryu@sda.nagoya-cu.ac.jp)

■ 実習の概要

芸工実習(D)3「メディア表現基礎」では、「メディア」や「表現」を幅広く解釈し、実習課題から自由に発想したアイデアを形にします。課題は第1回に発表され、同時に担当教員の課題に対しての解釈や、課題に関連するいくつかの事例を提示します。その後、受講者は立案に着手します。第2・3回は、受講者各々が考えた制作コンセプトについての発表を行います。この発表に対しての担当教員のコメント等を参考にしながら、案の再考、本制作を行なっていきます。第4～7回は、担当教員への相談、実制作作業を行い、第8回(最終回)の全体講評会で制作物を発表します。なお、第4回では、全体講評会で使用する作品紹介ビデオの制作上の注意点等に関する説明をおこないます。

■ 実施場所

- ・ M101, または, Zoom (基本的には毎週 13:00 に M101 に集合してください。出欠確認します。 Zoom で実施する場合は事前に Live Campus を通して通知します)
- ・ 各自の制作スペース, 学内の所定の場所 (必要に応じて)

■ スケジュール

第1回	4/13 (木)	ガイダンス, 課題説明等 (小鷹)
第2回	4/20 (木)	コンセプトの発表 1 *1 (小鷹)
第3回	4/27 (木)	コンセプトの発表 2 *1 (中川)
第4回	5/11 (木)	作品紹介ビデオ制作上の注意点について, 相談 or 制作 (中川)
第5回	5/18 (木)	相談 or 制作 (中川)
第6回	5/25 (木)	相談 or 制作 (小鷹)
第7回	6/1 (木)	相談 or 制作*2
第8回	6/8 (木)	全体講評会*3 (小鷹・中川)

*1 コンセプト発表形式: 制作意図・制作手法の提示 [発表時間: 1分間].

*2 第7回目は出欠確認をおこないませんが、実習時間内に研究室または Zoom にて相談を受け付けます。

*3 全体講評会発表形式: 作品紹介ビデオ (1分), 制作意図・制作物の提示 (2分) [発表時間: 3分間]

■ 作品紹介ビデオについて

全体講評会の発表時間は1人3分間とし、その内、冒頭の1分間を作品紹介ビデオの上映時間とします。つまり、受講者は第8回目までに作品紹介ビデオを完成させておかなければなりません。作品紹介ビデオの制作に関しては第4回に説明しますが、大まかに以下の通りの仕様で制作してください。

- ・ビデオの長さ：1分ジャスト（数秒の前後は許容）で制作
- ・最終的な実装形態が映像作品の場合
 - __作品時間が1分未満の場合：作品をそのまま使用します。この場合、仮に作品時間が35秒の場合、残り時間の25秒はその後のプレゼン時間に当てること。
 - __作品時間が1分以上の場合：1分のダイジェストを作る
- ・基本的に公開を前提としてビデオを制作してください。つまり、著作権等に適宜配慮した上で制作すること。
- ・mp4で保存し、実習終了後に提出してください。提出先は第8回目までに提示します。

* 注意事項

全体講評会は例年長引くため、できるだけ6/8はバイト等の予定を入れないようにしてください。